



大岡 龍三

# ヒートアイランド現象を解明・制御する 数値気候モデルの工学的活用研究会

RC-49

## 1. 代表幹事

大岡龍三（東京大学 生産技術研究所 助教授）

## 連絡先

大岡龍三

Tel : 03-5452-6435

Fax : 03-5452-6432

e-mail : ooka@iis.u-tokyo.ac.jp

## 2. 主旨

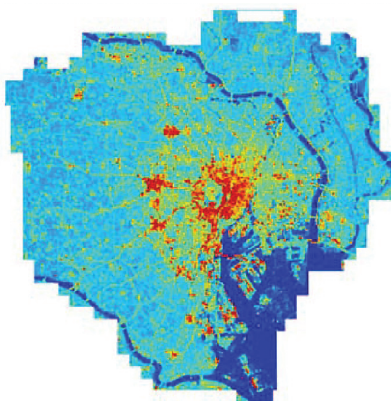
近年、都市におけるヒートアイランド現象や広域大気汚染、集中豪雨など気象現象に関わる災害が増加している。建築や土木など建設系工学においてはそのような災害に対応する必要があるが、そのためには気象に関する十分な理解と予測が必要となる。現時点においてもいわゆる数値気候モデルを利用して、気象現象の数値予測を行い、工学的対策の参考資料としている。ただし現時点では、いわゆる気象学分野で開発された天気予報などを目的として開発されたものを直接援用し、建築や都市スケールの詳細な条件は組み込まれていない。まずは現状利用されている数値気候モデルを解読し、いわゆる気象スケールよりも小さい都市スケールや建築スケールへの適用限界を探ることは、工学的活用において非常に重要である。さらに工学的活用可能な新たな気象モデルの開発についても検討を行う。

## 3. その他

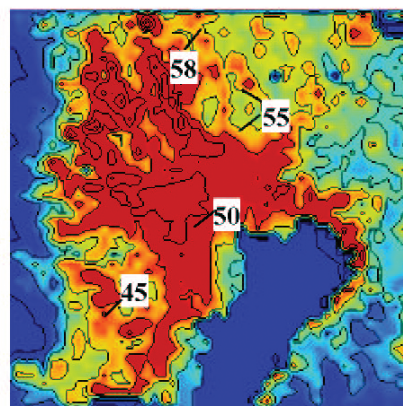
参加企業 : 最小3社、最大6社

年会費 : 10万円（1社）

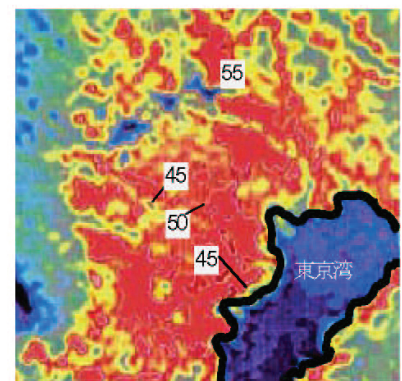
運用方法 : 現在世界で最も広く利用されている数値気候モデルであるMM5のソースプログラムをゼミ形式で輪読し、日本語マニュアルの作成を行う。さらにMM5を都市スケールの解析に適用した場合の適用限界について検討を行う。



建物高さデータ（東京都）



表面温度（数値解析）



30 35 40 45 50 (°C)

表面温度（観測値）